

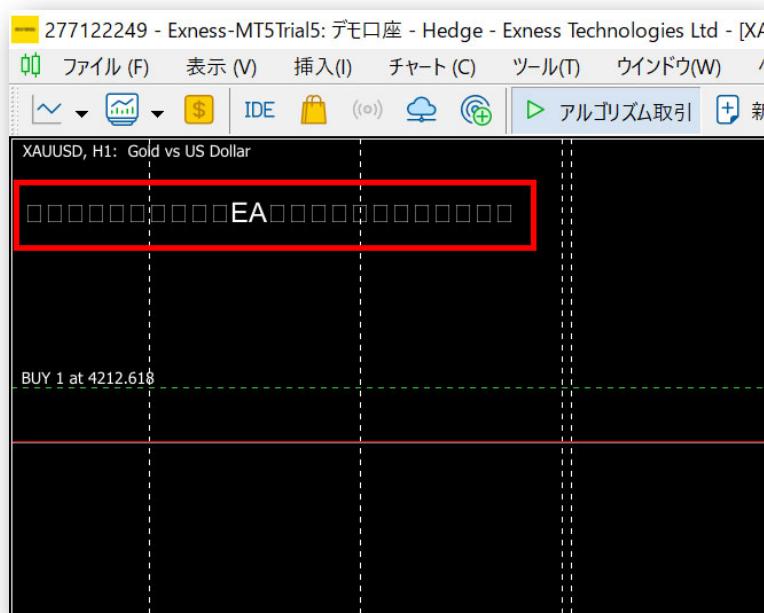
# VPS の日本語表示について

VPS や新しく MT5 を VPS にインストールした時に EA の日本語表示が□□□□□□と文字化けしたりすることがあります。

対処方法として使用できる日本語フォントを検出するインジケーターをインストールしてチャート上で何という名前のフォントが使用できるか？調べてからフォントを変換する作業に入ります。

正しくチャート上のコメントを表示させる方法についてマニュアルを作成しますので参考にして下さい。

## 日本語フォントエラー修正前 ↓



VPS の日本語表示で正しく使用できるフォントが選択されていない場合に起きたチャート上のコメントエラーの事例。本来は□□□□□の個所は日本語でコメントが出ているはずが文字化けしている状態。

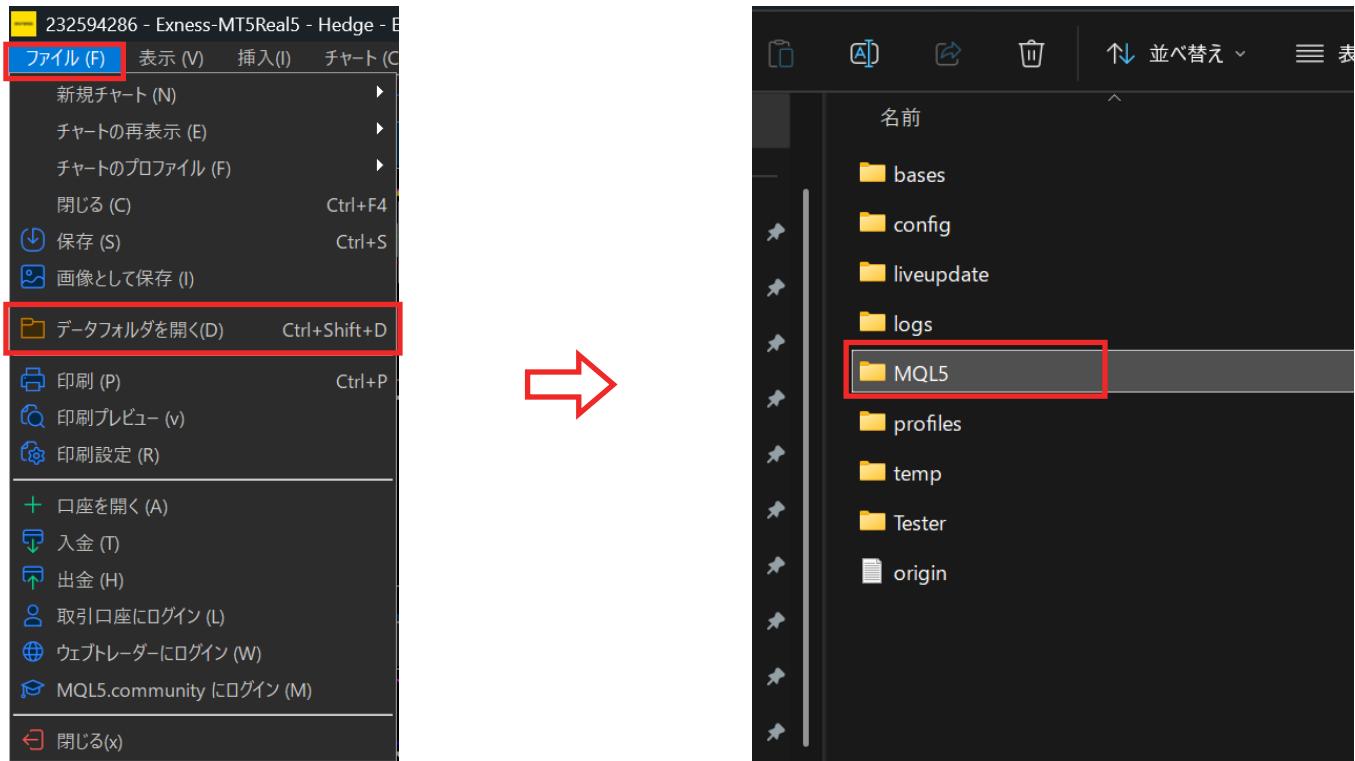
## 日本語フォントエラー修正後 ↓



VPS や MT5 上で使用できる日本語をインジケーターで検索して、使用できる日本語フォントを選択することで正常にチャート上のコメントが表示された状態

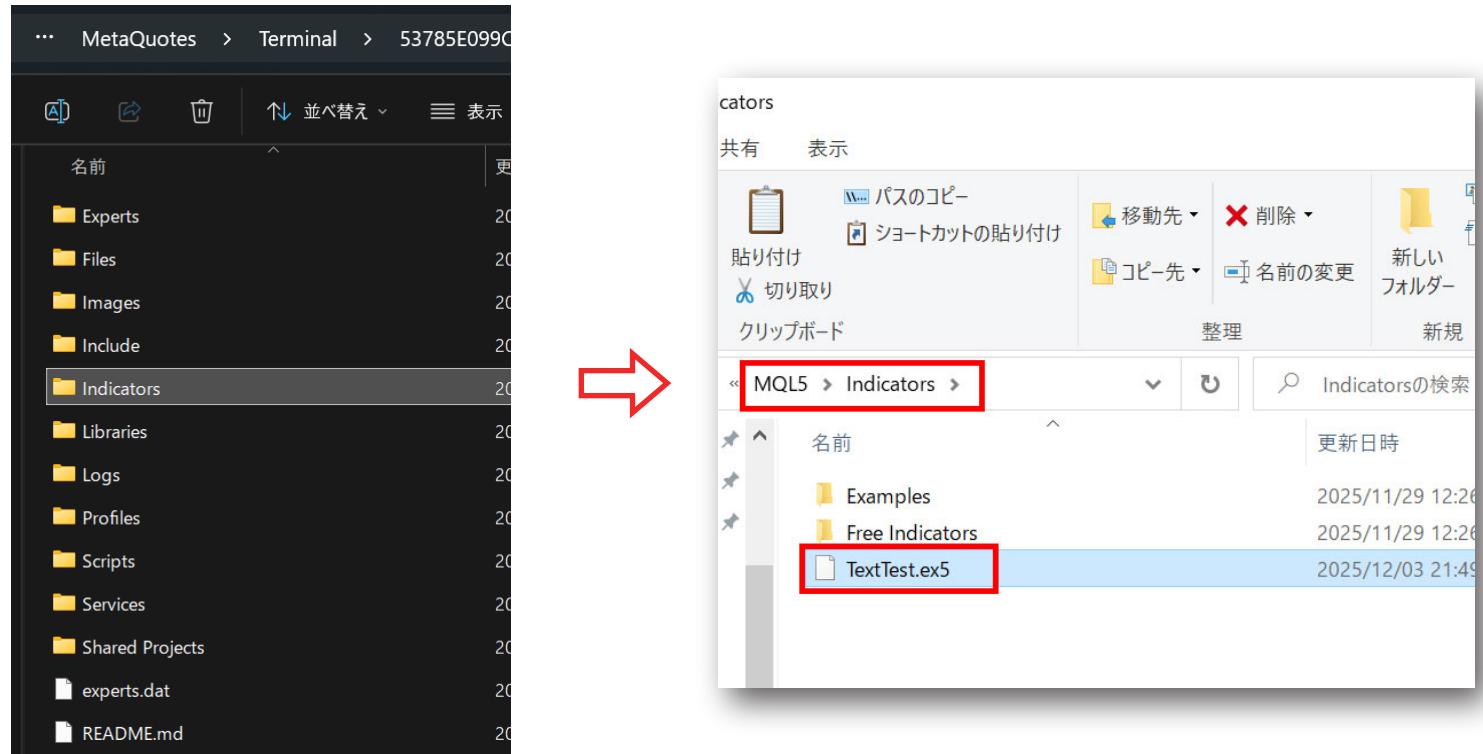
# ①テキストインジケーターをインストールする

MT5 を立ち上げて上部のメニューbaruからファイル→データフォルダーを開く→



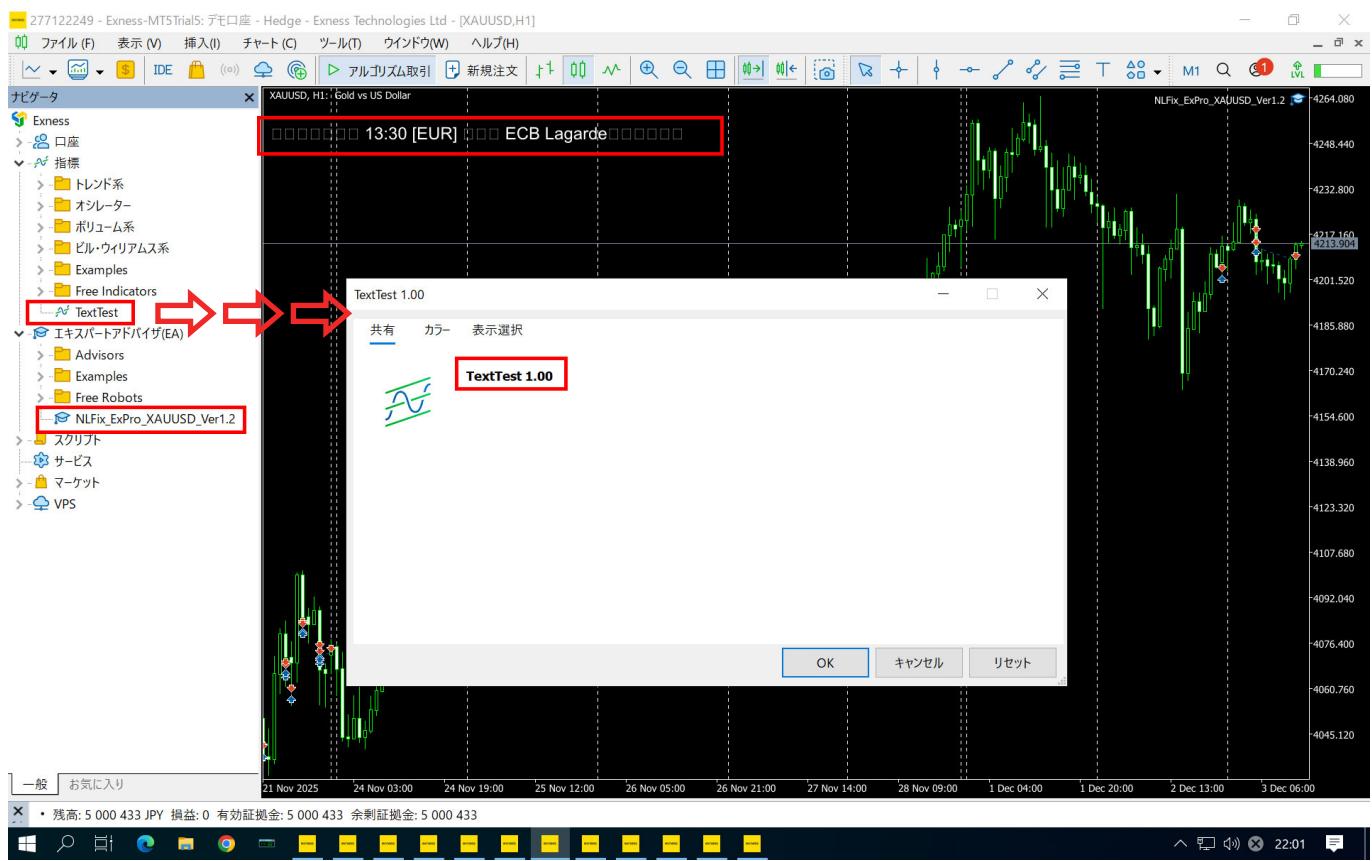
下記のブログのテキストインジケーターダウンロードリンクからインジケーターをダウンロードしてMT5 のチャートに表示させます。

<https://eadesign-kuu.jp/wp-content/uploads/2025/12/TextTest.zip>



## ②インジケーターを導入後 MT5 を再起動する

MT5 再起動後に TextTest1.00 インジケーターを文字化けしている EA が入ったチャートにドラック & ドロップでインストールする

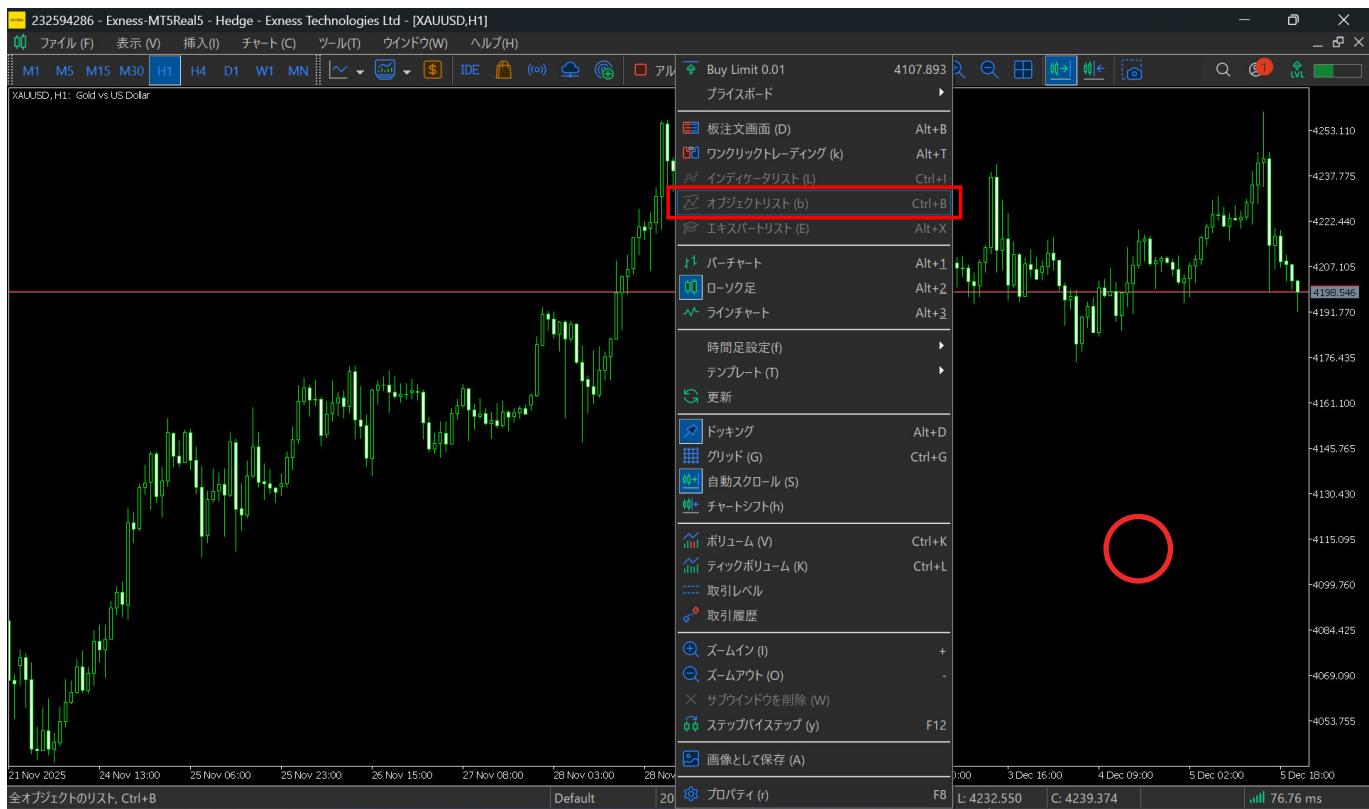


TextTest1.00 インジケーターが VPS 上の MT5 で使用できるフォントを検出したので、赤枠の「日本語表示テスト (Yu Gothic)」をメモして置いて次のプロセスで日本語フォントを再選択する。



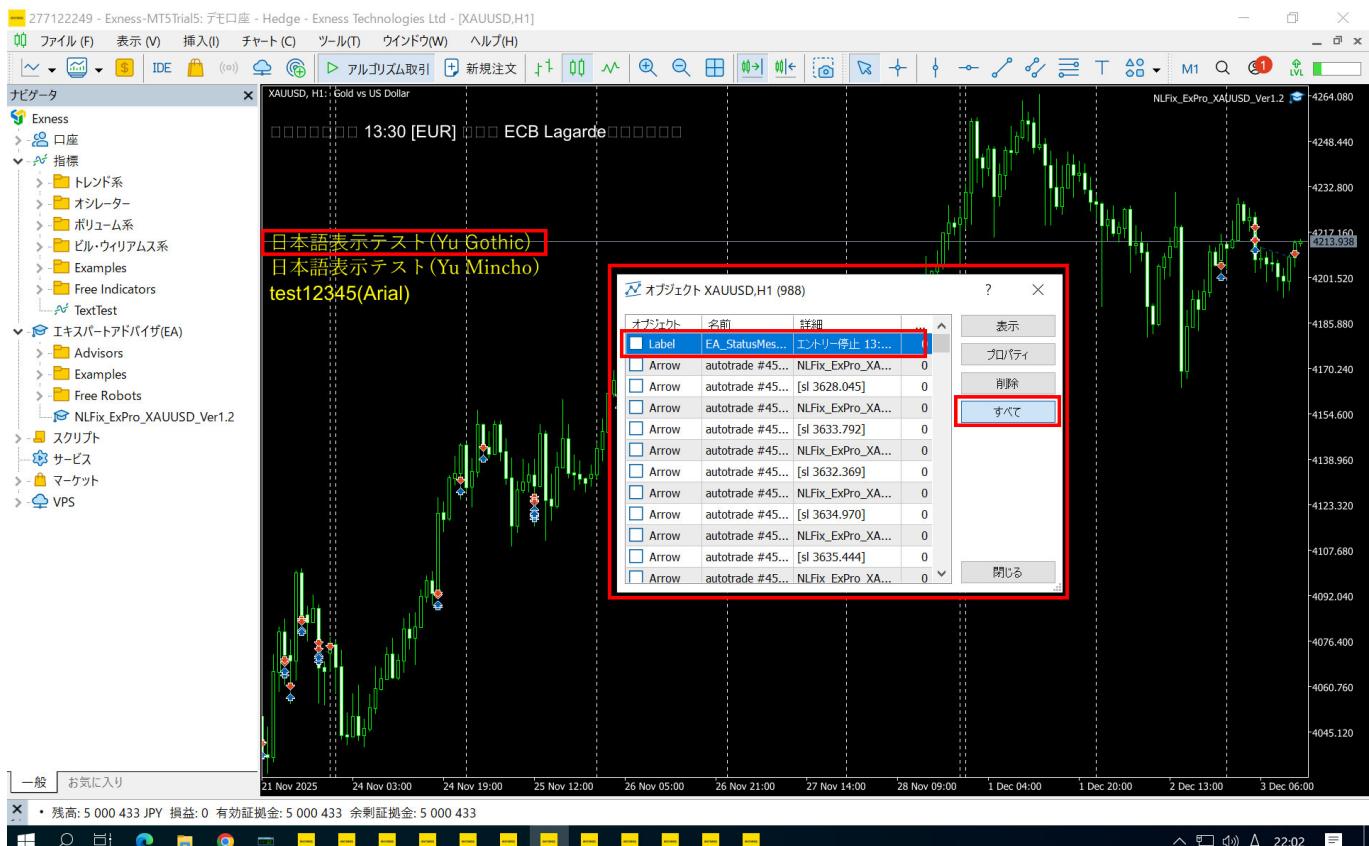
## ④オブジェクトリストを表示させて日本語フォントを変更する

下図の赤丸のような空欄部分を右クリックすると下図のようにポップアップが開きますので、オブジェクトリストを表示させます。



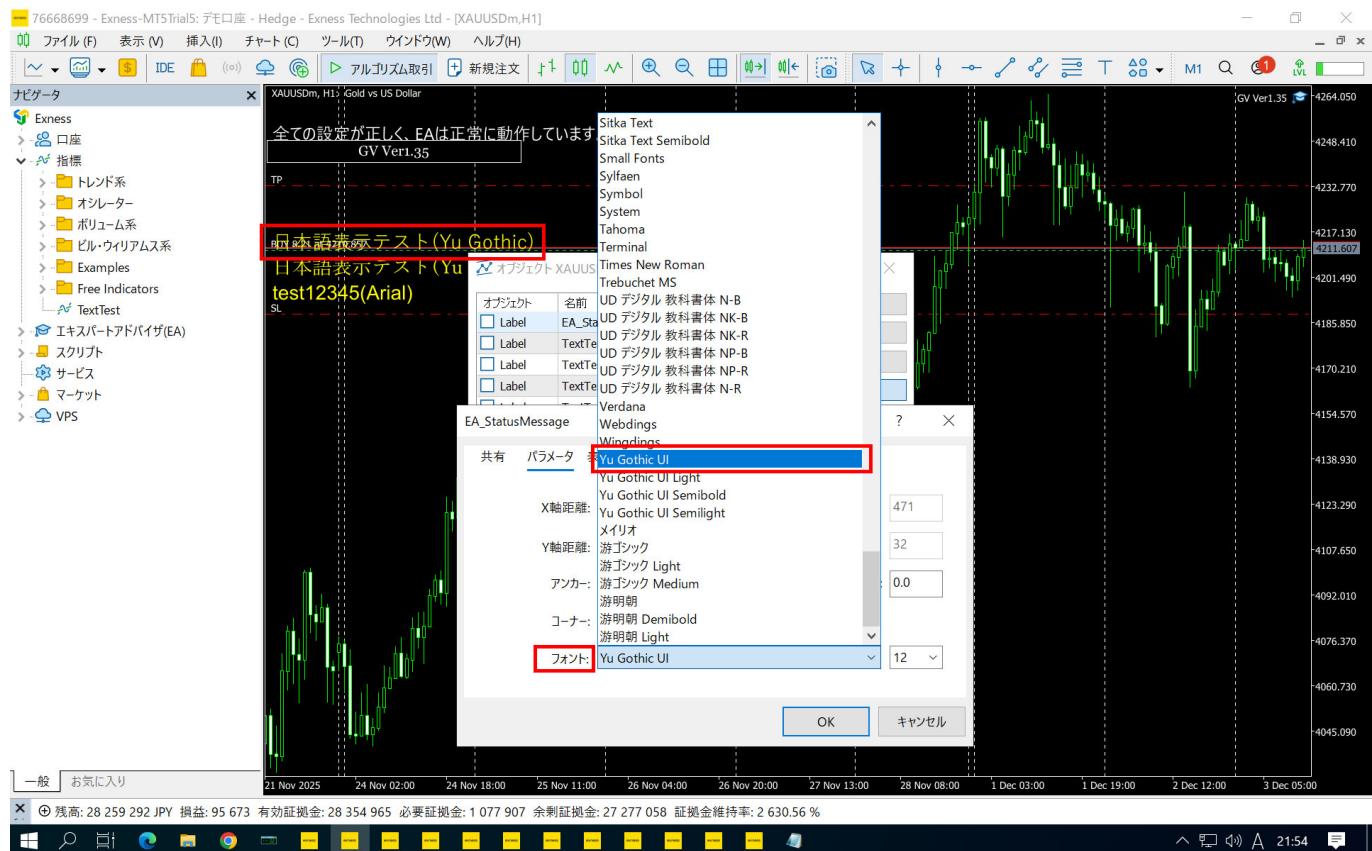
オブジェクトリストが開いたら「すべて」をクリックします。

次に Label=テキストなのでこの項目をダブルクリックします。

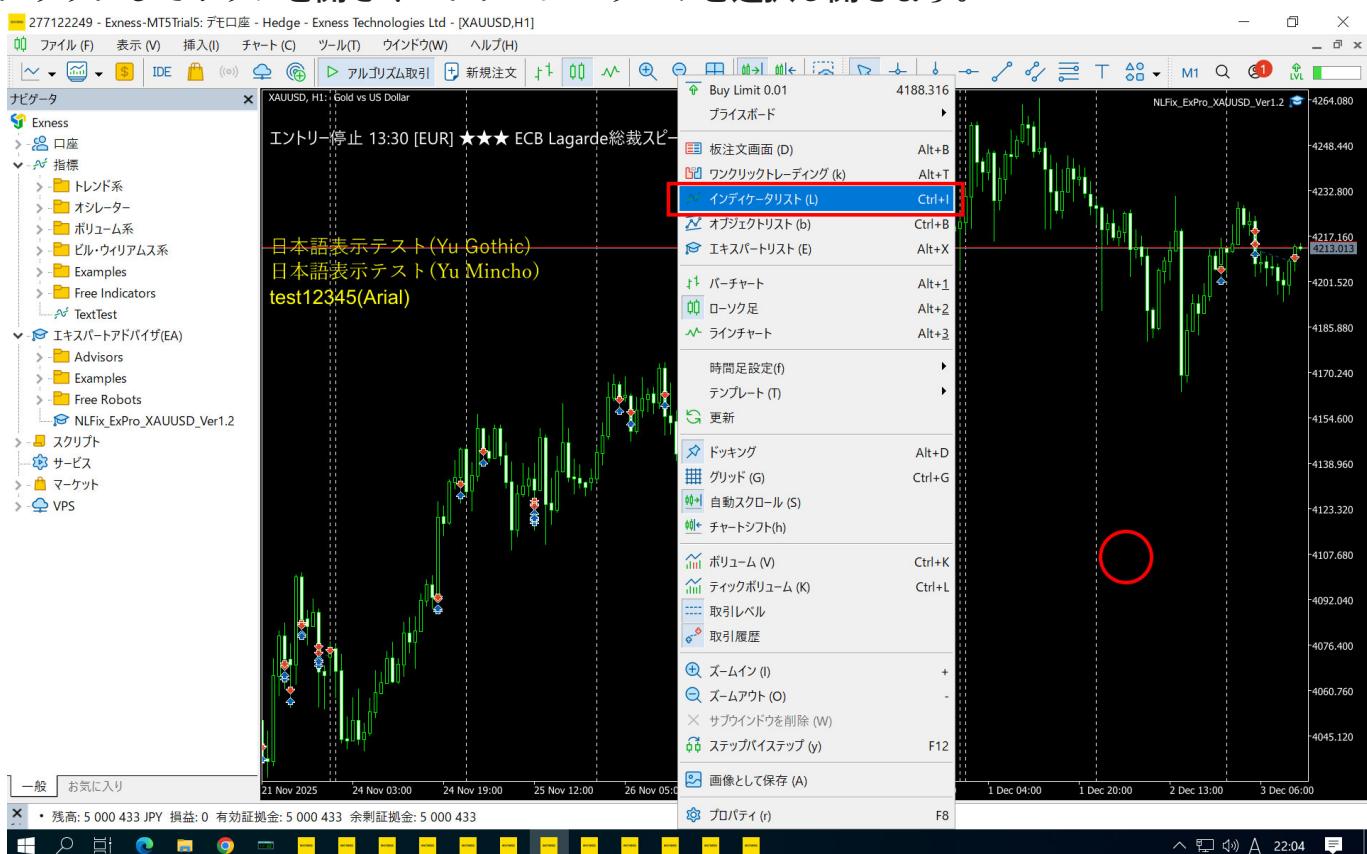


## ⑤フォントを再選択できるpopupが開く

Labelをダブルクリックして開いたpopup画面の下部の方に「フォント」という項目があるので、左クリックするとプルダウンメニューが開くのでTextTestインジケーターで表示された使用できるフォントを選択します。ここではYu Gothic=Yu Gothik UIを選択します。



テキストの再選択後にTextTestインジケーターを削除するためにチャートの赤丸のような空欄部分を右クリックしてpopupを開きインジケーターリストを選択し開きます。



## ⑤フォントを再選択できるpopupが開く

インジケーターリストから TextTest を削除して終了します。

この作業を文字化けしているチャートで全て一つ一つ行います。



文字化けが消えて、正常な日本語フォントが表示されるようになりました。

